

## 受賞者からのコメント

大変名誉ある賞を頂きありがとうございます。以下にご質問に回答いたします。

### ● 授業を行うにあたって工夫していること

教員が伝えたいことを講義の中心に据えることはもちろんですが、学生が知りたいことを意識して講義を組み立てています。

その際は、スライドをどう作るかではなく、ストーリーをどう組み立てるかに全力を注いでいます。ストーリーの構想には1か月。スライドの作成は1日ということがよくあります。

授業は、一方的にならないように学生の反応を確かめながら行うようにしています。講義室をあちこち歩き回って学生に質問していきます。学生ならではの、自分の感性とは違う回答にはドキッとさせられることもよくあります。

最終的に、講義がうまく行くかどうかは、教員の「何かを伝えたい」という情熱によるところが大きいと思います。そうした教員の情熱がこうした形で評価いただけたことを大変名誉に思います。ありがとうございました。

### ● 学生への要望・アドバイス等

教員の「何かを伝えたい」という情熱を感じていただければと思います。その伝え方に上手下手はあるかもしれませんが、「何を伝えようとしているのか？」に注目して講義に臨んで頂けると、教員のやる気も起きてくると思います。

教え方、伝え方に日々精進することは我々教員の責務ですが、教員の「伝えたい」という情熱を引き出せるかどうかは、学生さんの精進にかかっていると思います。

今後の皆さんの活躍を期待します。